

- このニュースは、毎月1回、以下の通り配信されています。
 - ◎ 各都道府県石油組合および北海道・各地方石油組合宛
 - ◎ 共同事業部会各委員および農林漁業部会各委員

- 全石連ホームページに「共同事業Gニュース」を常時掲載しています。
いつでもカラーで、過去号から最新号まで、ご覧いただけます。
 - ※「全石連」で検索⇒「石油広場 全石連ホームページ」⇒
「組合員の皆様へ」⇒「組合員情報」⇒「共同事業Gニュース」
 - ※ アドレスは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。

- 主な内容は（お役立ち情報満載！）
 - ① 購買事業の「新商品紹介」、主力商品の基礎知識
 - ② 中型生命等の販売成功例、自家共済、保険の紹介と基礎知識
 - ③ 各種お知らせ
 - ④ 農林漁業A重油制度解説～事務手続きのポイント等 などです。

（目 次）

1. スキャンツールは安全サポートに有効なツールです
 2. SSパートアルバイト専用傷害プランでの事故例
 3. お知らせ
 - (1) 中核SS向けPOP看板を検討します
 - (2) 中型生命グループ保険について
-
- 農林漁業コーナー （お知らせ）

本年度の共同事業グループへのご支援まことにありがとうございました。

厳しい経済状況の中で、表彰対象の組合さんの数は昨年以上となりそうであり、皆様のご協力に感謝申し上げます。なお、最終結果につきましては別途、ご案内申し上げます。

1. スキャンツールは安全サポートに有効なツールです

スキャンツールは電装化が進んだ最近の車両の診断には欠かせないツールとなっています。自社整備工場の有無等によって、SSにおける点検・整備に対する比重は変わってきますが、車の安全走行に貢献するといった点では、全てのSSにおいて共通して認識されているところです。

スキャンツールはハイブリッド車のブレーキオイル交換など専門的な整備に限らず、タイヤ空気圧チェック、ABSのチェック、バッテリーの交換時期やブレーキランプの玉切れ（一部は特定メーカーのみ対応）など日常点検では見落としがちなパーツの状態をチェックすることができます。これらは車の安全走行に直結する重要な事項であり、来店頻度が高いSSでの診断は地域の交通安全への貢献にもつながります。

商品チラシを希望される組合さんは資材チームまでお申し付け下さい。

2. SSパートアルバイト専用傷害プランでの事故例

昨年11月より販売を開始しました「SSパートアルバイト専用傷害保険」は、おかげさまで現在24社 77名の方にご加入いただいております。

この度、初めての事故報告を受付いたしました。事故の概要は、通勤途上に雪で路面が凍結しており滑って転倒した際に手首を骨折されたものです。

SSパートアルバイト専用傷害保険では、お仕事中のケガはもちろんのこと、正規のルートでの通退勤時のケガについても補償の対象となります。是非、ご検討をお願いいたします。

3. お知らせ

(1) 中核SS向けPOP看板を検討します

全国に整備されました中核SSにおいて、実際に災害が起こった際に緊急車両への給油を優先しようにも、一般車両の進入により混乱を招くことも想定されます。

そこで、緊急車両専用レーンを明確に識別できるようにPOP看板の斡旋を検討することと致しました。プリントしたシート（ターボリン＝屋外テントの素材）をスチールフレ

ームの4隅に止める方式の看板で、平常時でも使用できるように、洗車誘導や組合支援活動（「〇〇祭り実施中」「〇〇運動実施中」など）を表したシートも用意して、フレームへ付け替えて使用できるタイプとしました。

シートに印刷する内容は予め定型パターンを決めて、まとまった数量を作成することでリーズナブルな価格設定を目指しています。

シートのサイズは幅 60 cm×高さ 157 cm、価格はフレーム 1 台とシート 1 枚のセットで 17,000 円、シート 1 枚 8,500 円を予定しており、下記のシートデザイン（案）以外にも候補があれば取り入れたいと考えております。

まずは共同事業部会にて協議するにあたり、ニーズ調査を致したく資材チームの宮崎、齋藤まで予定斡旋数量等を電話又はFAXにてお知らせくださいますようお願いいたします。

シート印刷デザイン(案)



(2) 中型生命グループ保険について

中型生命グループ保険の 4 月 1 日現在（2 月末までの募集分）の加入者数は、8,566 人（前月 8,582 人、前月比 -16 人）です。

1 年間の皆様のご協力に感謝いたします。下記は 2 月末の募集状況であり最終結果は別途にご報告申し上げます。

北海道：1	○新 潟：23	愛 知：24	滋 賀：3	○岡 山：39	○福 岡：21
青 森：2	長 野：6	三 重：3	京 都：3	広 島：0	○大 分：29
岩 手：2	群 馬：4	岐 阜：14	大 阪：13	鳥 取：5	佐 賀：2
○宮 城：25	栃 木：6	富 山：1	奈 良：1	○島 根：28	長 崎：4
○福 島：30	茨 城：6	石 川：0	○和歌山：22	山 口：4	熊 本：4
秋 田：2	千 葉：4	福 井：0	○兵 庫：39	徳 島：0	○宮 崎：31
○山 形：36	埼 玉：4			高 知：2	鹿 児 島：4
	○東 京：23			愛 媛：2	○沖 縄：20
	○神奈川：21			香 川：2	
	静 岡：9				
	山 梨：5			合 計	529

温対税還付制度 総括表等の提出について

4月に入ると農軽と海運の第4四半期の報告が、登録業者から組合各位宛に始まると思います。登録業者から組合への確認証（農軽）・総括表（海運）の提出は翌月の10日（今回は第4四半期分の報告を4月10日）までとなっております。また**組合から全石連への提出は翌月末（同様に4月30日）まで**となっております。

温対税の還付制度は**大臣証明の締切の関係で追加の受付は出来ません**。4月末からはGWに入ることもあり、組合から全石連への締め切りまでのご提出をよろしくお願いいたします。

なお、提出の際には組合での内容の確認（直近供給先の記入、合計、登録番号と元売名の記載など）をくれぐれもよろしくお願いいたします。

国産A重油の確認数量確保のお願い 2回目

国産A重油の「確認数量確保のお願い」を2/25付で組合宛お送りしています。

お送りしている内容は確認数量の減少原因の調査と実績確保（確認数量の増量・新規登録業者の開拓）のお願いとなっております。

国産A重油の1月までの累計実績が出ました。その結果によると前回お知らせした際には12月までの国産A重油の実績では累計で45万6千kl（去年同期比約92.5%）となっておりますが、1月までの国産A重油の実績では累計で52万4千kl（去年同期比約89.9%）と更に2.6ポイント減少となっております。

本日までに本会に送っていただいた2月分の総括表についても、今一度漏れが無いかのご確認を登録業者宛によろしくお願いいたします。まだ未提出の組合だけでなく提出済みの組合もご確認よろしくお願いいたします。

またこれから回収する3月分についても同様に登録業者への未提出の確認、漏れの確認をお願いいたします。

